

科目名：子育て支援		講義・ 演習	担当教員名： 友永粧子
			実務経験： 有
2年次	後期	1単位	選択 / 必修
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士の行う保育の専門性を背景とした保護者に対する相談・助言・情報提供・行動見本の提示等の支援（保育相談支援）について、その特性と展開を具体的に理解する。 ・保育士の行う子育て支援について、様々な場や対象に即した支援の内容と方法及び技術を実践、事例等を通して具体的に理解する。 			
<p>授業の概要・現在の子育て事情を把握し「子どもの最善の利益」を基本に保護者に適切な支援ができる様、知識と態度を学び事例を通して支援の方法を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所における保護者及び地域の子育て中の、親への支援方法を知りグループ討議及びグループで作成してみる。 ・情報提供の仕方・電話相談・来所相談等の仕方について演習を通して身につける。 			
授業計画			
1	これからの授業方法について 現代子育て事情について「なぜ、今、子育て支援が必要なのか？」		
2	保育士の特性と専門性を生かした子育て支援。子どもの最善の利益を基本に考える「子どもの保育と共に行う保護者の支援」		
3	同 上 「日常的・継続的な関わりを通じた保護者との相互理解と信頼関係の形成 (守秘義務・保護者に意欲を持たせる言葉がけ)		
4	同 上 「保護者や家庭の抱える支援のニーズへの気づきと多面的な理解」		
5	同 上 「子ども・保護者が多様な他者と関わる機会や場の提供」		
6	保育士の行う子育て支援の展開 「子ども及び保護者の状況・状態の把握」		
7	同 上 「支援の計画と環境の構成」「支援の実践・記録・評価・カンファレンス」		
8	同 上 「職員間の連携・協働」「社会資源の活用と自治体・関係機関や専門職との連携・協働」		
9	保育士の行う子育て支援とその実際「保育所等における支援・地域の子育て家庭に対する支援」		
10	同 上 「障がいのある子ども及びその家庭に対する支援」		
11	同 上 「子どもの虐待の予防と対応」「要保護児童等の家庭に対する支援」		
12	同 上 「多様な支援ニーズを抱える子育て家庭の理解」		
13	子育て支援体験学習「実際の保育士の働きを体験する」		
14	同 上		
15	まとめ・定期試験		
テキスト 日常の保育を基礎とした子育て支援 萌文書林			
参考書等 保育臨床事例 ・育児相談練帳			
評価の方法 定期試験及び授業態度			